

報道各位

NO: 19-000096R
 2019 年 10 月 23 日
 ヒューマンリソシア株式会社

ヒューマンリソシア

海外 IT エンジニア派遣の「GIT (Global IT Talent) サービス」 インドの IT 都市 6 カ所で日本語力の育成を開始、IT 人材の採用を拡大

～急増する日本の IT 人材ニーズに対応、インド現地での採用と日本語教育の取り組みを始動～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で人材サービス事業を運営するヒューマンリソシア株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:御旅屋 貢、以下「当社」)はこのたび、急速にIT産業が発展しているインドの6都市に「GIT Training Center」を開設し、ITエンジニア向け日本語力の育成を開始しました。豊富なIT人材を抱えるインドでの採用および日本語力育成の強化により、急増する日本国内企業のIT人材ニーズに応えてまいります。

【本件のポイント】

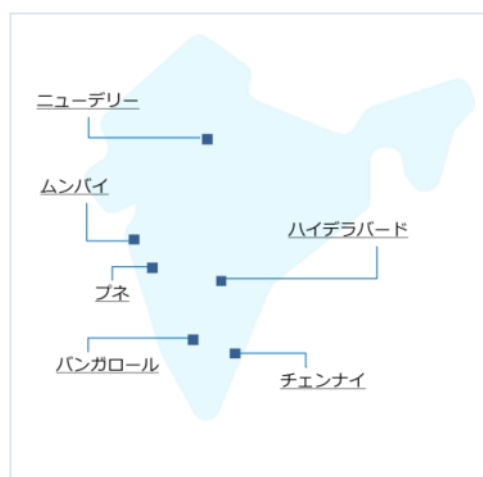
- ・ IT エンジニア向けに日本語教育を提供する「GIT Training Center」を、インドの 6 都市に開設
- ・ IT エンジニアの採用と日本語力を育成する機能を、インド現地に整備
- ・ 「GIT サービス」における IT エンジニア採用・育成を強化し、2019 年度末に 1,000 名体制を目指す

■背景・概要

インドは、ITエンジニア数が世界最多とも言われ、IT関連学部の卒業生数は年間160万人(※1)、エンジニアリング分野の大学は10年間で倍増し約3,000校に上ります。このようなことから、インドは優秀なITエンジニア輩出国として知られており、昨今、多くの日本企業が現地での採用を進めるなど、注目を集めています。

当社はこれまで、世界各国からITエンジニアを採用し国内企業に派遣する「GIT(Global IT Talent)サービス」(URL: <https://gitcareer.resocia.jp/ja>) の拡大に向け、インドでのITエンジニア採用活動を展開してきました。インド国立工業大学などIT分野でトップクラスの大学との連携(※2)や、インド各地での採用セミナーの定期開催など、取り組みを強化しています。

こうした活動をさらに加速すべく、近年急速にIT産業が発展しているインドの6都市に、「GIT Training Center」を開設しました。豊富なIT人材を抱えるインド現地にて、IT人材の採用ならびに日本語力を育成する体制を整えることで、ITエンジニア不足に悩む国内企業からの人材ニーズに応えてまいります。



▲インド国内のトレーニングセンター開設地

※1 OECD(経済協力開発機構)Statのデータを元に、情報通信・科学・数学・統計学等の卒業生数を当社にて算出(情報年:2016)

※2 2019年3月15日「ヒューマンリソシア インド国立工業大学など3校と覚書を締結し、優秀なIT人材輩出国であるインドからの採用を強化」(URL: https://www.athuman.com/news/2019/git_nitk/)

■「GIT Training Center」について

「GIT Training Center」を開設するのは、IT都市として発展を続けている首都ニューデリーを始め、ムンバイ、プネ、バンガロール、ハイデラバード、チェンナイの6カ所(添付資料参照)。日本国内企業への派遣に向け、当社が採用したITエンジニアの日本語力育成を、現地で行います。

日本語教育においては、グループ会社で30年以上の実績を持つヒューマンアカデミー日本語学校のノウハウを活用し、日本で働くために必要となる「日本語でのコミュニケーション力」を短期間で養います。さらに日本のビジネスマナーや就業環境など、日本の企業文化についても学び、即戦力として日本で活躍できるエンジニアを育成します。



▲インドでの日本語トレーニングの様子

■今後の展開

当社はこれまでも、ミャンマーやバングラデシュ、スリランカなどのASEAN諸国にて、海外現地でのIT人材採用と日本語力の育成に取り組んでまいりました。このたびのインド6カ所での開設に続き、北米や南米など他のエリアにも「GIT Training Center」を展開していく計画です。

ITサービスのグローバル化や海外事業展開が進む中、国内のIT企業では、多様な発想や英語など語学力を有する海外ITエンジニアの活用が進むと予想されます。さらに、IT技術の発展により、統計学や数学、科学技術など幅広い基礎知識を持つITエンジニアのニーズは、今後ますます必要とされると考えます。当社としては、GITサービスを拡大することで、国内のIT企業を人材面から支援していく方針です。同時に、海外のエンジニアが日本でITスキルを磨き、将来出身国などに活躍のフィールドを拓ける支援により、グローバル化の一助となることを目指します。

ヒューマンリソシア 会社概要

1988年創業以来、人材派遣、正社員紹介、アウトソーシングなどの幅広い人材サービスを全国28拠点で展開しています。グループ内の教育事業をバックボーンにしていることが強み。また、多様な雇用形態と女性・シニア・グローバルなど多様な人材を組み合わせ、最適な人材ソリューションを提供するとともに、求職者それぞれの働き方にあったキャリア形成を支援しています。 ※拠点数は2019年4月時点

●代表取締役： 御旅屋 貢

●所在地： 東京都新宿区西新宿 7-5-25 西新宿プライムスクエア 1階

●資本金： 1億円

●URL: <https://resocia.jp>

<本件に関するお問い合わせ> ヒューマンリソシア株式会社 広報担当: 吉田 まで

TEL: 03-6894-3317 FAX: 03-6846-1135

<リリースに関するお問い合わせ> ヒューマングループ 広報担当: 外川 まで

TEL: 03-6846-8002 FAX: 03-6846-1220 E-MAIL: kouhou@athuman.com

Human Resocia 『GIT Training Center』

~Japanese Language, Technology and Beyond~
Powered by Human Academy Japanese Language School

対象者 : 当社が採用したITエンジニア
受講料金 : 無料
受講期間 : 3~4カ月 (スキルレベルに応じて調整)

【GIT Training Center, New Dehli】

インドの政治・経済・文化の中心である首都。人口は約30万人で、近郊の都市圏人口は約2,800万人と、東京、ジャカルタ(インドネシア)に次ぐ世界第3位を誇ります。

所在地: ニューデリー市内にて開設準備中

【GIT Training Center, Mumbai】

インド最大の都市であり、南アジアを代表する世界都市の一つ。インド国内経済・金融・娯楽の中心都市となっています。

所在地: インドの西部 マハラシュトラ州 ムンバイ市 (アンデーリ地区)

【GIT Training Center, Pune】

「インドのオックスフォード」として知られ、IT系の研究機関なども集積している学園都市プネ。近年のIT産業の発展から、「東のシリコンバレー」と称されることもあります。

所在地: インド西部 マハラシュトラ州 プネ市 (ヴィマンナガール地区)

【GIT Training Center, Bangalore】

インドのシリコンバレーと呼ばれる南インドのバンガロールは、世界のトップ企業がIT開発拠点を構えるなど、インドのITトレンド発信地として急速に発展を遂げている都市です。

所在地: インド南部 カルナータカ州 バンガロール市 (J. P. Nagar地区)

【GIT Training Center, Hyderabad】

世界で最も成長している都市として注目されているインド南部のハイデラバード。インドで人口第6位の都市として、グローバルIT企業がインドの第2拠点としてオフィスを構えるなど、バンガロールと並び注目されています。

所在地: ハイデラバード市内にて開設準備中

【GIT Training Center, Chennai】

古くから「南インドの玄関口」として栄え、インド4位の人口を抱える南インド最大の都市。自動車産業で有名ですが、情報技術分野でも目覚ましい発展が注目されています。

所在地: インド南部 タミル・ナードゥ州 チェンナイ市 (ベラッカリー地区)